

「会食を再開しました!」

コロナ禍を経て、新しい学校生活を送る中、給食の時間の会食を再開しました。この学年は、入学当初から、前向き黙食でした。その形態が必然でした。

国語に「もっと知りたい友達のこと」という単元学習がありました。これは、自分が話したいことを話し、その話を聞いた相手が質問を返す活動をします。この学習を通して、子供たちには、会話の継続や相互理解をしようとする態度を身に付けさせたいと考えました。

この単元をきっかけに、今までの「前向き黙食」の必然を、また新しい方法で始めます。子供たちにとっては、大きなことなので、週に一度、グループにして会食していきます。

今日は、「ねえ、ねえ、みんな。みんなの好きな食べ物って何?」、「まじかるバナナゲームをして、言葉を続けていこうよ。」など、友達に話しかける言葉やみんなで話す話題を提案していました。今後も、定期的に会食のふり返りにふれ、どんな話題が会食に適しているのか、また、会話を続ける良さに気付かせていきます。



会食の様子

